

厚生労働大臣が定める掲示事項

川野病院

開設者	医療法人社団	杏風会
	理事長	川野 四郎
管理者	院長	川野 尚

保険医療機関

当病院は健康保険、国民健康保険、労災保険、生活保護法、原爆医療、救急医療機関等の指定を受けています。

入院基本料 急性期一般入院料4

当病院は厚生大臣が定める急性期一般入院料4を算定している保険医療機関です。入院される際に診療計画を作成し、病名・症状・治療計画（看護計画）・検査内容及び日程・手術内容及び日程・推測される入院期間等について、入院後7日以内に文書にて説明いたします。

1日に入院患者10人に対して1人以上の看護職員を配置しております。なお、時間帯・休日などで看護職員の配置が異なります。実際の看護配置につきましては、次の通りです。

病棟では1日に8人以上の看護職員（看護師・准看護師）が勤務しています。なお、時間毎の看護配置は次の通りです。

【3交代制】

- ◆8時30分～17時30分
看護職員1人当たりの受け持ち数は8人以内です。
- ◆16時30分～00時30分
看護職員1人当たりの受け持ち数は16人以内です
- ◆00時30分～8時30分
看護職員1人当たりの受け持ち数は16人以内です。

院内感染防止対策

- 当病院では院内感染防止対策委員会を設置し、月に1回定期的に開催しています。
- 当病院検査室において、週に1回「感染レポート」を作成しています。
- 当病院は院内感染防止対策として、職員・患者様等に対し流水による手洗いの励行を徹底させるとともに、各病室の入り口に速乾式手洗い液（消毒液）を設置しています。
- 院内感染防止対策チーム（ICT）を設置

⇒ICT活動内容

当院では、院内における感染制御活動全般についての実働的組織として、インフェクションコントロールチームを設置し、院内感染の日常的発生状況の把握、予防対

策の提言、指導、アウトブレイク発生時の早期特定、及び制圧に関する提言、指導、微生物の感受性パターンを確認し、抗菌薬の適正使用に活用しています。
会議は毎月 1 回、院内ラウンドは毎週 1 回実施し、その結果を職員に伝達し共有しています。

医療安全管理体制

- ・当病院は院内の医療事故防止対策として、安全管理の指針・マニュアル等を作成して全職員に周知させています。又、ニアミスがおこった場合その報告書を提出し、その情報を分析・評価し、対策を検討し再発防止に努めています。
- ・医療安全管理委員会を月 1 回開催しています。
- ・年に 2 回、全職員対象の研修会を開催しています。

褥瘡対策

- ・当病院は褥瘡対策に係る専任の医師及び看護職員から構成される褥瘡対策チームを設置し褥瘡対策を行っています。
- ・当病院に入院されている日常生活の自立度が低い方に対して、褥瘡に関する危険因子の評価を実施しています。

明細書発行体制

医療の透明化や患者さんへの情報提供を推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目のわかる明細書を無料で発行しています。また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担の無い方についても、明細書を無料で発行しております。

明細書には、使用した医薬品の名称や行われた検査の名称が記載されるもので、その点をご理解いただき、ご家族が代理で会計を行う場合のその代理の方への発行を含めて、明細書の発行を希望されない方は、窓口にてその旨お申し出ください。

入院時食事療養Ⅰ・食堂加算

当病院は厚生労働大臣が定める入院時食事療養（Ⅰ）によって食事を提供しています。

- ・管理栄養士により管理された食事を適温・適時（朝食 8：00，夕食 18：00 以降）にて提供しています。
- ・当病院では入院時に栄養状態の評価を行い、医師・管理栄養士・薬剤師・看護師その他の医療従事者が共同して、栄養状態・摂取機能及び食形態を考慮した栄養管理計画を作成しています。栄養計画は定期的に評価し、必要に応じて見直しをしています。
- ・当病院では管理栄養士により栄養指導を適宜行っています。
- ・当病院では食堂においての食事提供に努めております。

その他の施設基準

- ・がん治療連携指導料
（連携保険医療機関：熊本中央病院、済生会熊本病院、国立病院機構熊本医療センター、熊本大学病院）
- ・がん性疼痛緩和指導管理料
- ・感染対策向上加算 3
- ・連携強化加算（感染症対策向上加算 2 又は 3）
- ・夜間休日救急搬送医学管理料
- ・救急医療管理加算
- ・薬剤管理指導料
- ・診療録管理体制加算 3
- ・在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
- ・認知症ケア加算 3
- ・せん妄ハイリスク患者ケア加算
- ・検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
- ・データ提出加算 1
- ・医療安全対策加算 2
- ・医療安全対策地域連携加算 2
- ・一般不妊治療管理料
- ・医療DX推進体制整備加算 1
- ・入院ベースアップ評価料
- ・外来・在宅ベースアップ評価料（1）
- ・運動器リハビリテーション料Ⅲ
- ・排尿自立支援加算
- ・外来排尿自立支援加算
- ・体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
- ・短期滞在手術等基本料 1
- ・精巣内精子採取術
- ・埋没陰茎手術及び陰のう水腫手術（単径部切開によるもの）
- ・CT撮影
16 列以上 64 列未満のマルチスライスCT機器を備えております。

保険外療養費等に関する事項

- ・特別の療養環境の提供（個室利用）
 - 【特 室】215 号室
（料金） 1 日あたり 13,200 円
（主な設備）浴室、トイレ、テレビ、ミニキッチン、冷蔵庫、ソファ、洋服ダンス、高速インターネット回線
 - 【個 室】205 号室、206 号室、207 号室、208 号室
210 号室、211 号室、212 号室、213 号室
（料金） 1 日あたり 5,500 円
（主な設備）シャワー付きトイレ、テレビ、冷蔵庫、高速インターネット回線
 - 【二人室】203 号室
（料金） 1 日あたり 3,300 円

(主な設備) トイレ、テレビ、冷蔵庫、高速インターネット回線

保険外負担に関する事項

当病院では以下の項目について実費のご負担をお願いしております。

- | | | |
|---------------------------------------|-----|-------------------------|
| ・おむつ代 | 1 枚 | 165 円 |
| ・テレビ代 | 1 日 | 275 円 |
| ・イヤホン代 | 1 個 | 220 円 |
| (ラジオ、パソコン、携帯電話充電器などご使用される方) | | |
| ・CD-R (X 線画像保存) | 1 枚 | 500 円 |
| ・文書料 | | |
| 生命保険等に必要な診断書等 | 1 通 | 5,500 円 |
| 職場等に必要な診断書等 | 1 通 | 2,200 円 |
| おむつ証明書 | 1 通 | 1,100 円 |
| 死亡診断書 | 1 通 | 3,300 円 |
| 診療録開示手数料 | | 4,400 円 |
| ・インフルエンザ予防接種 | 1 回 | 4,321 円 (任意接種) |
| | 1 回 | 1,500 円 (熊本市在住の 65 歳以上) |
| ・新型コロナウイルス予防接種 | 1 回 | 15,300 円 (任意接種) |
| | 1 回 | 3,260 円 (熊本市在住の 65 歳以上) |
| ・180 日を超える入院にかかる保険外併用療養費 | | |
| (厚生労働大臣が定める状態にある患者を除く) 1 日につき 2,000 円 | | |
| ・腫瘍マーカー | | |
| 前立腺特異抗原 (PSA) | 1 回 | 1,210 円 |
| (患者の不安を軽減する必要があるため規定回数を超えて行う場合) | | |

医療 DX 推進体制整備に関するお知らせ

当院は、医療 DX を推進するためにオンライン資格確認を導入しています。

オンライン資格確認とは、健康保険証と紐づけされたマイナンバーカード (マイ保険証) または、健康保険証を使用して、医療機関に設置された専用端末よりオンラインで保険証の資格情報を確認することができる制度です。

また、マイナ保険証を利用していただくと、他の医療機関で処方された薬剤情報や特定健診の情報をオンラインで確認することも可能です。診療に必要な正確な情報を取得・活用することにより質の高い医療の提供に努めます。

オンライン資格確認や薬剤情報等の提供に同意される場合は、診察前に専用端末より同意確認の操作をお願いいたします。

相談窓口に関する事項

当病院では安心して入院生活を送っていただくために相談窓口を設けています。他医療機関転院の件、高額医療に関する件など不安な事がありましたら、担当看護師や病棟責任者に遠慮なくお申し出下さい。